

	ない	たまにある	ある	よくある	年齢的に不可能
50 自分から甘えてくることが少ない	1	2	3	4	5
51 甘え方が下手である	1	2	3	4	5
52 次々に別の大人を求める	1	2	3	4	5
53 視線を合わせることが少ない	1	2	3	4	5
54 ちょっとしたことで固まってしまう	1	2	3	4	5
55 「特別な大人」を求めてくるがすぐに他へ向かう	1	2	3	4	5
56 「特別な大人」を求めていながら、ちょっとした事で避けてしまう	1	2	3	4	5
57 ひとりの大人と集中して遊べない	1	2	3	4	5
58 特定の大人との強いかかわりができない	1	2	3	4	5

## 1. お子さんには次のようなことがありますか？

	ない	たまにある	ある	よくある
59 ミルクや食事の量や速度にムラがある	1	2	3	4
60 活動が激しい時と遅い(おとなしい)時があり、一定しない	1	2	3	4
61 興奮するととめることが出来ない	1	2	3	4
62 気に入らないと通常以上に激しく泣く	1	2	3	4
63 泣き出すとなかなか止まらない	1	2	3	4
64 ぐずることが多い	1	2	3	4
65 かんしゃくが多い	1	2	3	4
66 かつとなると暴力的になる	1	2	3	4
67 一つの行動から他の行動への切り替えがうまくいかない	1	2	3	4
68 大きな音を怖がる	1	2	3	4
69 大きな声で話す傾向がある	1	2	3	4
70 注射などを極端に嫌がる	1	2	3	4
71 転びやすい	1	2	3	4
72 不安定な場所を好む	1	2	3	4
73 ボール投げが年齢相応に出来ない	1	2	3	4
74 危険を顧みず、高いところに上ったり、飛び降りたりする	1	2	3	4
75 すぐに激しい泣き方になる	1	2	3	4

	ない	たまにある	ある	よくある
76 他人をもののように扱う	1	2	3	4
77 その場にあったことと表情が一致していない	1	2	3	4
78 友だちにやさしい	1	2	3	4
79 ルールが守れない	1	2	3	4
80 よくけんかをする	1	2	3	4
81 ものを盗む	1	2	3	4
82 友だちに暴力を振るう	1	2	3	4
83 人のものをもって自分のテリトリーにためておく	1	2	3	4
84 小さい子に暴力を振るう	1	2	3	4
85 大人の言うことにことごとく反抗する	1	2	3	4
86 他の子をいじめる	1	2	3	4
87 力の強い子に支配されやすい	1	2	3	4
88 想像力が豊かである	1	2	3	4
89 力の強い人と弱い人に対する態度が全く違う	1	2	3	4
90 年齢不相応に性的な言葉を発する	1	2	3	4
91 汚い言葉を多用する	1	2	3	4
92 ものの扱いが乱雑である	1	2	3	4
93 非常に衝動的な行動をする	1	2	3	4
94 ストーリーのある遊びができる	1	2	3	4
95 集中力がない	1	2	3	4
96 遊びが次々に変わる	1	2	3	4
97 ままごとを楽しくできる	1	2	3	4

## 乳幼児版子どもの行動チェックリスト 2-6歳(就学前)用採点解説シート

以下の解説にしたがって得点を算出してください。

- ①縦列の合計得点を算出し、「各下位尺度ごとの得点X」を算出してください。その際反転項目(問27、28、29)の得点配分に注意して下さい
- ②下位尺度得点「トラウマX」と「愛着X」と「感覚・行動・調節X」を合計し「総合得点X」を算出してください(注:「体験」はプロフィールに含まれません)
- ③「各下位尺度得点X」および「総合得点X」から、別紙のプロフィールシートを用いてそれぞれの「T得点」を求めて下さい

## 1. お子さんに以下のことがあったことを聞いていますか？

	ない	あったと推定される	明らかにあった	不明	
1 殴られる	1	2	3	4	
2 蹴られる	1	2	3	4	
3 物を投げつけられる	1	2	3	4	
4 物で叩かれる	1	2	3	4	
5 タバコの火を押し付けられる	1	2	3	4	
6 その他の熱傷を負わせられる	1	2	3	4	
7 湯船に沈められる	1	2	3	4	
8 その他の暴力行為を受けた	1	2	3	4	
9 突然大声で怒鳴られるなど、感覚を通じての恐怖の体験があった	1	2	3	4	
10 子どもが事故で病院にかかった 「3」、「4」の場合:子どもが事故で病院にかかった回数 →(1. 1回 2. 2~3回 3. 4回以上 4. 不明)	1	2	3	4	
11 子どもにとって必要な日常的なケアを与えられなかった (例:オムツをはずさない、ミルクを与えない、衣服を替えない、身体を清潔にしない等)	1	2	3	4	
12 必要なのに病院に連れて行かない、あるいは健診につれて行かない ということがあった	1	2	3	4	
13 子どもにとって必要な愛情を与えられなかった(例:話かけない、笑いかけてない、抱かない、泣いても無視する等)	1	2	3	4	
14 養育者の不安定さなどで、ケアが一定しなかった (可愛がる時もあれば全く可愛がらないときもあるなど、子どもに対する態度が一定しない様子)	1	2	3	4	
15 年齢不相応な性的刺激が加えられた (例:大人の性器をさわらせる等)	1	2	3	4	
縦列合計得点→	A	B	C	合計	A+B+C=体験

## 2. お子さんに以下のような状況が見られますか？年齢的にまだできないと思われる事柄については「ない」とお答えください。

	ない	たまにある	ある	よくある	年齢的に不可能
16 ある特定の状況で、急に激しく泣くなど、表情や態度が変化することがある	1	2	3	4	5
17 ある特定の状況で、こちらとかまわらなくなってボーとしていることがある	1	2	3	4	5
18 急に泣き出して止まらなくなる	1	2	3	4	5
19 親が「出来ていた」と言うことでも出来なくなっていることがある	1	2	3	4	5
20 寝つきが悪い	1	2	3	4	5
21 周囲に対して攻撃的である	1	2	3	4	5
縦列合計得点→	D	E	F	G	合計
					D+E+F+G=トラウマX

以後の設問において、お子さんにとって特別な存在である大人(担当職員やその他の職員)のことを「特別な大人」と称します。もしそのような「特別な大人」がいない場合には、担当職員を対象としてお答えください。

お子さんの普段の行動から以下のような様子が見られますか？

	ない	たまにある	ある	よくある	年齢的に不可能	
22 表情が乏しい	1	2	3	4	5	
23 嫌なことがあったとき、怖い時、痛みを感じたときに、「特別な大人」に近づいて慰めを求めようとせず、固まってしまう	1	2	3	4	5	
24 「特別な大人」に対していい子ぶる、外面がいい	1	2	3	4	5	
25 人のものをつつたりする	1	2	3	4	5	
26 危ないことを平気でする	1	2	3	4	5	
27 表情が明るい	4	3	2	1	5	←反転項目
28 「特別な大人」の言うことを素直に聞く	4	3	2	1	5	←反転項目
29 友達と仲良く遊ぶ	4	3	2	1	5	←反転項目
30 気分や感情が急に変わる	1	2	3	4	5	
31 慰められてもなかなか気持ち落ち着かない	1	2	3	4	5	
32 すぐに「特別な大人」に頼る	1	2	3	4	5	
33 依存心が強い	1	2	3	4	5	
34 大人に気に入られようと可愛い子ぶる	1	2	3	4	5	
35 誰にでもべたべたしてくる	1	2	3	4	5	
36 ちょっとしたこと怖がって自由に遊ばない	1	2	3	4	5	
37 「特別な大人」に抱かれていても、遠くをボーッと見ている	1	2	3	4	5	
38 突然固まって、ぼーとした表情をする	1	2	3	4	5	
39 嫌なことがあったとき、怖い時、痛みを感じたときに、固まったり、凍り付いてしまう	1	2	3	4	5	
40 「特別な大人」を困らせるような行動を多くとる	1	2	3	4	5	
41 過度に警戒している	1	2	3	4	5	
42 常に緊張している	1	2	3	4	5	
43 いつもいらしている	1	2	3	4	5	
44 遊びに集中できない	1	2	3	4	5	
45 悲しそうにしている	1	2	3	4	5	
46 笑顔が少ない	1	2	3	4	5	
47 年齢不相応に動きが少ない	1	2	3	4	5	
48 凍りついた目あるいはうつろな目をしている	1	2	3	4	5	
49 目を合わせて笑いあうことが少ない	1	2	3	4	5	
50 自分から甘えてくることが少ない	1	2	3	4	5	
51 甘え方が下手である	1	2	3	4	5	
52 次々に別の大人を求める	1	2	3	4	5	
53 視線を合わせることが少ない	1	2	3	4	5	
54 ちょっとしたこと固まってしまう	1	2	3	4	5	
55 「特別な大人」を求めてくるがすぐに他へ向かう	1	2	3	4	5	
56 「特別な大人」を求めていながら、ちょっとした事で避けてしまう	1	2	3	4	5	
57 ひとりの大人と集中して遊べない	1	2	3	4	5	
58 特定の大人との強いゆかりがない	1	2	3	4	5	
縦列合計得点→	H	I	J	K		合計 H+I+J+K=変数

1. お子さんには次のようなことがありますか？	ない	たまにある	ある	よくある
59 ミルクや食事の量や速度にムラがある	1	2	3	4
60 活動が激しい時と遅い(おとなしい)時があり、一定しない	1	2	3	4
61 興奮するととめることが出来ない	1	2	3	4
62 気に入らないと通常以上に激しく泣く	1	2	3	4
63 泣き出すとなかなか止まらない	1	2	3	4
64 ぐずることが多い	1	2	3	4
65 かんしゃくが多い	1	2	3	4
66 かつとなると暴力的になる	1	2	3	4
67 一つの行動から他の行動への切り替えがうまくいかない	1	2	3	4
68 大きな音を怖がる	1	2	3	4
69 大きな声で話す傾向がある	1	2	3	4
70 注射などを極端に嫌がる	1	2	3	4
71 転びやすい	1	2	3	4
72 不安定な場所を好む	1	2	3	4
73 ボール投げが年齢相応に出来ない	1	2	3	4
74 危険を顧みず、高いところ上ったり、飛び降りたりする	1	2	3	4
75 すぐに激しい泣き方になる	1	2	3	4
76 他人をもののように扱う	1	2	3	4
77 その場にあったことと表情が一致していない	1	2	3	4
78 友だちにやさしい	1	2	3	4
79 ルールが守れない	1	2	3	4
80 よくけんかをする	1	2	3	4
81 ものを盗む	1	2	3	4
82 友だちに暴力を振るう	1	2	3	4
83 人のものをもって自分のテリトリーにためておく	1	2	3	4
84 小さい子に暴力を振るう	1	2	3	4
85 大人の言うことにことごとく反抗する	1	2	3	4
86 他の子をいじめる	1	2	3	4
87 力の強い子に支配されやすい	1	2	3	4
88 想像力が豊かである	1	2	3	4
89 力の強い人と弱い人に対する態度が全く違う	1	2	3	4
90 年齢不相応に性的な言葉を発する	1	2	3	4
91 汚い言葉を多用する	1	2	3	4
92 ものの扱いが乱雑である	1	2	3	4
93 非常に衝動的な行動をする	1	2	3	4
94 ストーリーのある遊びができる	1	2	3	4
95 集中力が低い	1	2	3	4
96 遊びが次々変わる	1	2	3	4
97 ままごとを楽しめる	1	2	3	4
縦列合計得点→	L	M	N	合計
	下位尺度得点			総合得点
	トラウマ	愛着	感覚・行動・調節	トラウマ+愛着+感覚・行動・調節

## 子どもの行動チェックリスト 採点シートⅡ

名前 \_\_\_\_\_ 年齢 歳 ヶ月

【6ヶ月～2歳未満】	正常域	境界域	介入域
トラウマ	12点以下	13～14点	15点以上
愛着	26点以下	27～31点	32点以上
感覚・行動・調節	6点以下	7点	8点以上
総合	43点以下	44～50点	51点以上

【2歳～6歳】	正常域	境界域	介入域
トラウマ	9点以下	10～11点	12点以上
愛着	58点以下	59～64点	65点以上
感覚・行動・調節	68点以下	69～79点	80点以上
総合	133点以下	134～149点	150点以上

- ※ 境界域:できるだけ特別なケアが必要
- ※ 介入域:特別なケアが必須

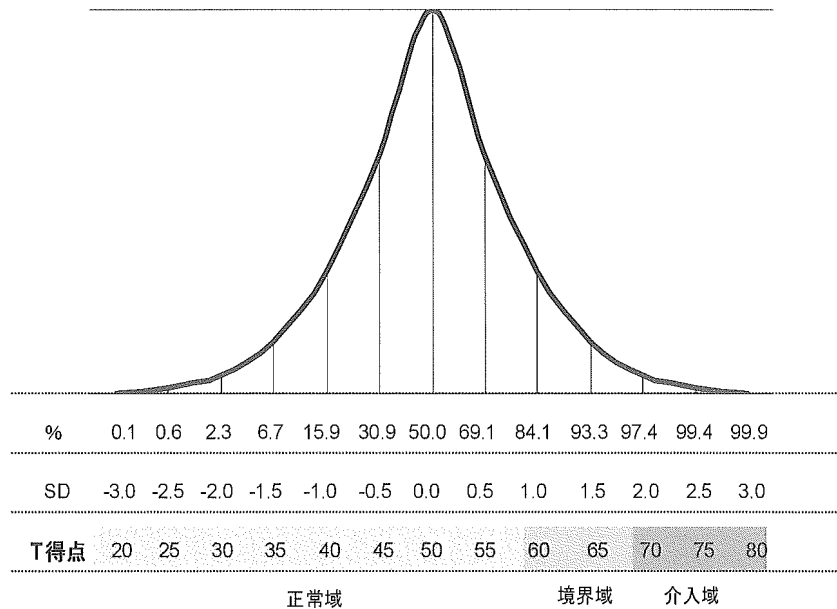
## 子どもの行動チェックリスト 採点シートⅢ (参考資料)

名前 \_\_\_\_\_ 年齢 \_\_\_\_\_ 歳 \_\_\_\_\_ ヶ月

①採点シートⅠにて算出した「各下位尺度得点X」および「総合得点X」から、  
右ページの表を用いてそれぞれの「T得点」を求めて下さい

トラウマ： X得点  点 → T得点  点  
 愛着： X得点  点 → T得点  点  
 感覚他： X得点  点 → T得点  点  
 総合： X得点  点 → T得点  点

②下のグラフより、お子さまが各下位尺度および総合において、どの領域に  
含まれるかを参照してください。



※境界域：できるだけ特別なケアが必要  
 ※介入域：特別なケアが必須

## 6ヶ月～6歳以下のプロフィール

T得点	%	SD	名前				年齢 歳 ヶ月				記入日	
			6ヶ月-2歳未満				2-6歳					
			トラウマX	愛着X	感覚他X	総合X	トラウマX	愛着X	感覚他X	総合X		
100			23-	45					19-	84-	111-	199-
99					12	71			18	83	110	
98						70					109	198-197
97			22							82	108	196-195
96				44		69				81	107	194
95				43		68			17		106	193-192
94										80	105	191-190
93			21	42		67					104	189
92					11	66				79	103	188-187
91				41		65				78	102-101	186-185
90			20						16	77	100	184
89				40		64					99-98	183
88				39		63				76-75		182-180
87											97-96	179-177
86			19		10	62				74		176-175
85				38		61			15		95	
84						60					94	174-172
83										73-72	93	
82			18	37		59					92-91	171-170
81												169-168
80	99.9	3.0SD		36		57-58			14	71	90-89	167
79					9							166-162
78			17	35		56				70	88-87	161
77						55				69		
76				34							86	160-159
75	99.4	2.5SD				54			13	68	85	158
74			16	33		53				67	84	157-156
73					8						83	155-154
72						52				66	82	153
71				32		51					81	152-151
70	97.7	2.0SD	15	32					12	65	80	150
69				31		50				64	79	149-148
68						49					78	147
67				30						63	77-76	146-145
66			14		7	48				62	75	144-143
65	93.3	1.5SD		29		47			11		74	142
64										61	73	141-140
63			13			46					72	139
62				28		45				60	71	138-137
61									10	59	70	136-135
60	84.1	1.0SD		27		44					69	134
59			12		6	43				58	68	133-132
58				26						57	67	131-130
57						42					66	129
56				25		41			9	56	65	128-127
55	69.1	0.5SD	11			40					64	126
54										55	63	125-124
53				24	5	39				54	62	123-122
52						38					61	121
51			10	23					8	53	60	120-119
50	50.0	0.0SD				37				52	59	118-117
49				22		36					58	116
48										51	57	115-114
47			9	21		35					56	113
46					4	34			7	50	55	112-111
45	30.9	-0.5SD								49	54	110
44				20		33					53	109
43			8			32				48	52	108-107
42				19						47	51	106
41						31			6		50	105-104
40	15.9	-1.0SD		18	3	30				46	49	103-102
39			7								48	101
38						29				45	47	100-99
37				17		28				44	46	98-97
36									5		45	96
35	6.7	-1.5SD	6	16		27				43	44	95-94
34						26				42	43	93
33				15	2	25					42-41	92-91
32										41	40	90-89
31			5-4	14		24			4		39	88
30	2.3	-2.0SD				23				40	38	87-86
29										39	37	85-84
28				13		22					36	83
27					1	21			3	38	35	82-81
26				12						37	34-33	80
25	0.6	-2.5SD				20						79-78
24				11		19				36	32	77-76
23			3								31	75
22				10		18-17			2	35	30-29	74-73
21												72-71
20	0.1	-3.0SD								34	28-27	70
19			2	9		16				33		69-68
18						15				32	26	67-66
17				8		14			1			65
16										31		64-63
15			1	7-		13-				30-	23-	62-

※トラウマ+愛着+感覚+行動+調節=総合(「体験」は総合に含まない)

※表中の線・点線は臨床域・境界域・正常域を区分するものである



#### IV. 子どものトラウマ行動チェックリスト(ACBL-R)

ACBL-Rは小学校就学以降の子どもの対象としたチェックリストです。子どもが小学生以上の場合にお答えください。以下にトラウマを経験した子どもの状態をチェックするための質問55項目が列記されています。子どもの様子を思い浮かべながら、すべての質問項目に教えてください。

その子どもの様子を良く知っている成人(児童相談所職員、施設職員等)が回答してください。

その質問の内容が「ほとんど当てはまらない」場合には0、「どちらかといえば当てはまらない」場合には1、「どちらかといえば当てはまる」場合には2、「当てはまる」場合には3に○をつけてください。

0: 当てはまらない

1: どちらかといえば当てはまらない

2: どちらかといえば当てはまる

3: 当てはまる

	当てはまらない	どちらかといえば当てはまらない	どちらかといえば当てはまる	当てはまる
(1) 職員などの大人の怒りをかうような言動が見られる	0	1	2	3
(2) 遊びや趣味などで夢中になれるものがない	0	1	2	3
(3) 放火や弄火(火遊び)がある	0	1	2	3
(4) パニックを起こしたときなどに自分の持ち物を破いたり壊したりする	0	1	2	3
(5) 大人や年長者に対して挑発的な態度をとる	0	1	2	3
(6) 悲しいときに無表情である	0	1	2	3
(7) 学用品などの物をよくなくす	0	1	2	3
(8) イライラする	0	1	2	3
(9) 大暴れをして物を壊したり、人に殴りかかったりするなどのいわゆる「パニック状態」になる	0	1	2	3
(10) 他の子と年齢に不相応な性的かかわりがある	0	1	2	3
(11) かつあげをしている	0	1	2	3
(12) 落ち着きがない	0	1	2	3
(13) 自分を誇示するような言動がある	0	1	2	3
(14) カッターで腕を切るなどのセルフカット(リストカット)がある	0	1	2	3
(15) この子が身体接触を求めてくるとき、どこか「性的ニュアンス」を感じる	0	1	2	3
(16) 年少の子どもに対して、威圧的な態度をとる	0	1	2	3
(17) 将来の夢がまったく持てない	0	1	2	3
(18) 万引きをする	0	1	2	3
(19) 「どうせ自分なんか・・・」などと、自己を卑下したようなことを言う	0	1	2	3
(20) 食べ物に執着する	0	1	2	3
(21) 否定的な感情の表現(悲しい、腹が立つなど)がない	0	1	2	3
(22) 何事につけても自信がない	0	1	2	3
(23) 興奮したときに自分の頭を壁にぶつけるなど、自分の身体を痛めつける行為をする	0	1	2	3
(24) 悪夢を見る	0	1	2	3
(25) 生まれてこなければよかったなどと口にする	0	1	2	3
(26) 「どうせ大人は～」と、大人への不信感を口にする	0	1	2	3
(27) 自分で自分の体を殴る	0	1	2	3
(28) 常におやつを求めている	0	1	2	3
(29) 喫煙する	0	1	2	3
(30) 朝起きられない	0	1	2	3
(31) スポーツや趣味で得意だったり、自信を持っていることがない	0	1	2	3
(32) 他の子と性的な遊びをする	0	1	2	3
(33) 多動でじっとしていることができない	0	1	2	3
(34) 感情が表情に表れない	0	1	2	3
(35) 職員や他の子どもからの金品の持ち出しがある	0	1	2	3

- 0:当てはまらない  
 1:どちらかといえば当てはまらない  
 2:どちらかといえば当てはまる  
 3:当てはまる

	当てはまらない	どちらかといえば当てはまらない	どちらかといえば当てはまる	当てはまる
(36) 「死にたい」ともらす	0	1	2	3
(37) 大人の心を傷つける言動がある	0	1	2	3
(38) 異性の身体にベタベタ触れたがる	0	1	2	3
(39) 不登校の傾向がある	0	1	2	3
(40) 泣かない	0	1	2	3
(41) 強者に対する態度と弱者に対する態度が極端に異なる	0	1	2	3
(42) 学校で居眠りをしている	0	1	2	3
(43) 過食がある	0	1	2	3
(44) 年齢に比べて性的な事柄に対する関心が高い	0	1	2	3
(45) 無断欠席が多い	0	1	2	3
(46) 肯定的な感情の表現(うれしい、たのしいなど)がない	0	1	2	3
(47) 大人に対して反抗的な態度を示す	0	1	2	3
(48) 大量に服薬する	0	1	2	3
(49) 昼夜逆転である	0	1	2	3
(50) 人の神経を逆なでする	0	1	2	3
(51) 衝動的に行動してしまう	0	1	2	3
(52) 無断外泊がある	0	1	2	3
(53) 勉強で何か得意な分野や自信を持っているものがまったくない	0	1	2	3
(54) 怒りをもつと大暴れをする	0	1	2	3
(55) 注意の集中が出来ない	0	1	2	3

子どものトラウマ行動チェックリスト(ACBL-R) 採点シート

ACBL-Rの各質問項目の得点を、太枠で囲った□の中に記入して下さい。いくつかの項目では1行に2ヶ所□があるので、ご注意ください。	虐待的 人間関係	力による 対人関係	自信の 欠如	注意/ 多動の 問題	学校不 適応	感情の 抑制/ 抑圧	性的 逸脱行 為	希死 念慮/ 自傷性	反社 会的 逸脱行 為	食物 固執	感情 調整 障害	危機 項目
(1) 職員などの大人の怒りをかうような言動が見られる												
(2) 遊びや趣味などで夢中になれるものがない												
(3) 放火や弄火(火遊び)がある												
(4) パニックを起こしたときなどに自分の持ち物を破いたり壊したりする												
(5) 大人や年長者に対して挑発的な態度をとる												
(6) 悲しいときに無表情である												
(7) 学用品などの物をよくなくす												
(8) イライラする												
(9) 大暴れをして物を壊したり、人に殴りかかったりするなどのいわゆる「パニック状態」になる												
(10) 他の子と年齢に不相応な性的かかわりがある												
(11) かつあげをしている												
(12) 落ち着きがない												
(13) 自分を誇示するような言動がある												
(14) カッターで腕を切るなどのセルフカット(リストカット)がある												
(15) この子が身体接触を求めてくるとき、どこか「性的ニュアンス」を感じる												
(16) 年少の子どもに対して、威圧的な態度をとる												
(17) 将来の夢がまったく持てない												
(18) 万引きをする												
(19) 「どうせ自分なんか・・・」などと、自己を卑下したようなことを言う												
(20) 食べ物に執着する												
(21) 否定的な感情の表現(悲しい、腹が立つなど)がない												
(22) 何事につけても自信がない												
(23) 興奮したときに自分の頭を壁にぶつけるなど、自分の身体を痛めつける行為をする												
(24) 悪夢を見る												
(25) 生まれてこなければよかったなどと口にする												
(26) 「どうせ大人は～」と、大人への不信感を口にする												
(27) 自分で自分の体を殴る												
(28) 常におやつを求めている												
(29) 喫煙する												
(30) 朝起きられない												
(31) スポーツや趣味で得意だったり、自信を持っていることがない												
(32) 他の子と性的な遊びをする												
(33) 多動でじっとしていることができない												
(34) 感情が表情に表れない												
(35) 職員や他の子どもからの金品の持ち出しがある												
(36) 「死にたい」ともらす												
(37) 大人の心を傷つける言動がある												
(38) 異性の身体にベタベタ触れたがる												
(39) 不登校の傾向がある												
(40) 泣かない												
(41) 強者に対する態度と弱者に対する態度が極端に異なる												
(42) 学校で居眠りをしている												
(43) 過食がある												
(44) 年齢に比べて性的な事柄に対する関心が高い												
(45) 無断欠席が多い												
(46) 肯定的な感情の表現(うれしい、たのしいなど)がない												
(47) 大人に対して反抗的な態度を示す												
(48) 大量に服薬する												
(49) 昼夜逆転である												
(50) 人の神経を逆なでする												
(51) 衝動的に行動してしまう												
(52) 無断外泊がある												
(53) 勉強で何か得意な分野や自信を持っているものがまったくない												
(54) 怒りをもつと大暴れをする												
(55) 注意の集中が出来ない												
合計												

## V. 家族支援のための家族関係アセスメント

本調査では「家族のアセスメント」について担当していますので、子どもの状態や問題行動などにとらわれずに「家族全体」の様子について記入してください。

「家族」が「養育者」「同居者」「いそろう」などの場合がありますが全体の関係を調べる必要があると考えております。基本的な「軸」としては「統制」と「受容」という観点から成り立っています。

- 1, 原則的に原因や理由のいかんにかかわらず「現在の家族の様子」について記入してください
- 2, 児童相談所の福祉職と心理職の方それぞれが「同一ケース」について記入してください  
(二人のペアで同一ケースについてそれぞれに記入してください。なお、たとえば心理職の方が家族に関する情報を持っていないなどの理由で記入できない場合には、福祉職の方二人が記入いただくなど、二名による記入になるようにしてください)
- 3, 福祉職と心理職の二人につけていただく際にはケースについての判断はお互いに相談しないでそれぞれの判断で記入してください  
(判断基準が同一になっているか、同じ程度として判断しているかについて調べるものですからそれぞれが独立して記入してください)
- 4, 「あまり無い」「時々ある」などの「程度・頻度の判断」はこれまでの経験やケースとのかかわりの中で感じたことを基にして記入してください

## 家族支援のための家族関係アセスメント

- 1, 「現在の家族全体の様子」について記入して下さい
- 2, 福祉職と心理職の方それぞれが「同一ケース」について記入してください  
1ケース2部でワンセットになります。
- 3, 福祉職と心理職の二人につけていただく際には, お互いに相談しないでそれぞれの判断で記入してください
- 4, 「あまり無い」「時々ある」などの「程度・頻度の判断」は経験やケースとのかかわりの中で感じたことを基にして記入してください

記入者 ( 福祉職1 心理職2 ) いずれかに○  
整理番号( )

## I. 家族基盤・枠組みの成立(どちらか一方の養育者のみでも可)

	全く無い	あまり無い	時々あり	大変あり	不明
1. 養育者に遊興・ギャンブル・飲酒・薬物の問題がある	0	1	2	3	不明
2. 経済観念(場当たりの消費, 浪費, 収入不安定など)が無い	0	1	2	3	不明
3. 養育者はたいてい家にいない	0	1	2	3	不明
4. 家族は無秩序・放任的である	0	1	2	3	不明
5. 家族の生活リズムが不安定である	0	1	2	3	不明
6. 夫婦間に不和がある	0	1	2	3	不明
7. 住居が不安定(頻繁な転居, 不定, 不衛生)である	0	1	2	3	不明

## II. 社会的連携(どちらか一方の養育者のみでも可)

	全く無い	あまり無い	時々あり	大変あり	不明
8. 養育者の両親と疎遠・反目している	0	1	2	3	不明
9. 養育者の両親と地理的・心理的に離れている	0	1	2	3	不明
10. 養育者は近隣や社会とあまり関わりを持たない	0	1	2	3	不明
11. 養育者は近隣や社会とトラブルや対立を起こしやすい	0	1	2	3	不明
12. 養育者は安定した交友関係が無い	0	1	2	3	不明
13. 養育者は保育士, 教師, 児童福祉司などとの関係が悪い	0	1	2	3	不明
14. 養育者は関係機関や周囲の人に相談したり, 助けを求めようとしらない	0	1	2	3	不明

## III. 家族の受容的風土

	全く無い	あまり無い	時々あり	大変あり	不明
15. 家族成員の中に支配的, 干渉的な関係がある	0	1	2	3	不明
16. 家族成員の中に不満, 敵意, 不信の関係がある	0	1	2	3	不明
17. 家族成員の誰かに対して責任転嫁や排除関係がある	0	1	2	3	不明
18. 家族には孤立した人がいる	0	1	2	3	不明
19. 家族はお互いに協力しようとしらない	0	1	2	3	不明
20. 家族はお互いの行動に関心を持っていない	0	1	2	3	不明
21. 家族はお互いに甘えたり, 頼ったりすることが無い	0	1	2	3	不明

## IV. 養育関係の規範・統制(どちらか一方の養育者のみでも可)

	全く無い	あまり無い	時々あり	大変あり	不明
22. 養育者の決定は絶対である	0	1	2	3	不明
23. 養育者には日常的に暴力的・威圧的統制がある	0	1	2	3	不明
24. 子どもに対して過干渉, 支配的である	0	1	2	3	不明
25. 養育者は子どもの言動を信用しない	0	1	2	3	不明
26. 子どもにのみ適用するような決まりが多い	0	1	2	3	不明
27. 子どもは養育者に対する反発・すくみ反応・無反応がある	0	1	2	3	不明
28. 子どもの欠点や失敗などを批判する	0	1	2	3	不明

V. 養育者との愛着・親密性(どちらか一方の養育者のみでも可)	全く無い	あまり無い	時々あり	大変あり	不明
29. 子どもに対して無関心である	0	1	2	3	不明
30. 子どもに触れたり世話することをいやがる	0	1	2	3	不明
31. 子どもを置き去りにして遊びにいたりして一緒に居たがらない	0	1	2	3	不明
32. この子さえいなければと思う	0	1	2	3	不明
33. 子どもと遊ぶことをいやがる	0	1	2	3	不明
34. 子どもと一緒にいるとイライラする	0	1	2	3	不明
35. 養育者と子どもは目を合わせたり微笑んだりすることが無い	0	1	2	3	不明
VI. 養育者自身の病理・性格(どちらか一方の養育者のみでも可)	全く無い	あまり無い	時々あり	大変あり	不明
36. 養育者はふさぎこんで何もしないことがある	0	1	2	3	不明
37. 養育者は自分や自分の状況を卑下している	0	1	2	3	不明
38. 養育者は物事に対して悲観的・被害的である	0	1	2	3	不明
39. 養育者に自己破壊的、自暴自棄的行動がある	0	1	2	3	不明
40. 養育者はちょっとしたことで大騒ぎしたり、攻撃的になったりする	0	1	2	3	不明
41. 養育者は欲望や誘惑への抑制がきかない	0	1	2	3	不明
42. 養育者は過剰に人からの同情や賞賛など注目を求める	0	1	2	3	不明
VII. 家族関係と養育関係の安定	全く無い	あまり無い	時々あり	大変あり	不明
43. 家族は時々葛藤を持ちながらも配慮を保っている	3	2	1	0	不明
44. 家族といるときに安心と安らぎがある	3	2	1	0	不明
45. 家族の生活リズムは安定している	3	2	1	0	不明
46. 不十分ながらも子どもの世話をしようとする	3	2	1	0	不明
47. 子どもに謝ったり怒ったりを繰り返しつつも自分を抑制しようとしている	3	2	1	0	不明
48. 子どもの心や状態を理解し世話しようと努めている	3	2	1	0	不明
49. 子どものことを好きだという感情がみられる	3	2	1	0	不明

## VI. 親の行動に関する調査

### 親の薬物乱用

#### 1. アルコール乱用

(1) 家族の中にアルコール乱用が問題になる人がいますか？

いる場合には①, いない場合には② [ ]

「いる場合」には, 以下の質問を続け, 「いない場合」には何も記入しないでください。

(2) アルコールが問題になっている人は誰ですか？複数いる場合には, 連名で記入してください。 [ ]

(3) アルコールが問題になっている人の重症度をチェックします。以下の質問をして, 得点を記入してください。

1. これまでに飲酒をやめるべきと考えたことがある。 1. ある 2. ない 3. 不明

2. 家族や友人から飲酒に関して言われた忠告や苦言, 非難に対して, 煩わしい (不愉快だ) と感じたことがある。 1. ある 2. ない 3. 不明

3. 飲酒に対して罪悪感を持ったことがある。 1. ある 2. ない 3. 不明

4. 「眠気覚まし(目覚まし)」と称して朝酒をしたことがある。 1. ある 2. ない 3. 不明

もし, アルコールの問題がある人が複数いる場合もあるので, 以下に「1. ある」が何項目あるかを欄に記入してください。アルコール問題がない人では, 「0」にします。

誰か [ ] 「1. ある」の個数 [ ]  
誰か [ ] 「1. ある」の個数 [ ]

(4) アルコールが問題になっている人は, アルコールを飲んだとき, 家族の誰かに対して暴力をふるったり, 暴れたりすることがありますか？

①飲酒時はいつも ②飲酒時に時々 ③ほとんどない [ ]

暴力をふるう人がいる場合には, それは誰ですか？ [ ]

暴力をふるわれるのは誰ですか？ [ ]

(5) アルコールが問題になっている人で, アルコールのために入院したり, 通院したことがある人がいますか？

①いる ②いない [ ]

入院したことがある人がいれば, それは誰ですか？ [ ]

通院したことがある人がいれば, それは誰ですか？ [ ]

#### 2. 覚せい剤乱用 :

(1) 家族の中に覚せい剤が問題になる人がいますか？

①いる ②いない [ ]

「いる場合」には, 以下の質問を続け, 「いない場合」には何も記入しないでください。

(2) 覚せい剤が問題になっている人は誰ですか？複数いる場合には, 連名で記入してください。 [ ]

(3) 覚せい剤が問題になっている人で逮捕されたり, 刑務所などに収容されたことがある人はいますか？ ①いる ②いない [ ]

「いる場合」には, それは誰ですか？ [ ]

また, その場合に刑務所に入りましたか？ ①はい ②いいえ [ ]

刑務所に入った場合には, 今までに何回入りましたか？ [ ]回

(4) 覚せい剤が問題になっている人は, 覚せい剤を使用したとき, 家族の誰かに対して暴力をふるったり, 暴れたりすることがありますか？

①いつも ②時々 ③ほとんどない [ ]

暴力をふるう人がいる場合には、それは誰ですか？ [ ]

暴力をふるわれるのは誰ですか？ [ ]

(5) 覚せい剤が問題になっている人で、覚せい剤のために入院したり、通院したことがある人がいますか？

①いる ②いない [ ]

入院したことがある人がいれば、それは誰ですか？ [ ]

通院したことがある人がいれば、それは誰ですか？ [ ]

### 3. 有機溶剤(シンナー)乱用:

(1) 家族の中に有機溶剤が問題になる人がいますか？

①いる ②いない [ ]

「いる場合」には、以下の質問を続け、「いない場合」には何も記入しないでください。

(2) 有機溶剤が問題になっている人は誰ですか？複数いる場合には、連名で記入してください。 [ ]

(3) 有機溶剤が問題になっている人で逮捕されたり、刑務所などに収容されたことがある人はいますか？ ①いる ②いない [ ]

「いる場合」には、それは誰ですか？ [ ]

また、その場合に刑務所に入りましたか？ ①はい ②いいえ [ ]

刑務所に入った場合には、今までに何回入りましたか？ [ ]回

(4) 有機溶剤が問題になっている人は、有機溶剤を使用したとき、家族の誰かに対して暴力をふるったり、暴れたりすることがありますか？

①いつも ②時々 ③ほとんどない [ ]

暴力をふるう人がいる場合には、それは誰ですか？ [ ]

暴力をふるわれるのは誰ですか？ [ ]

(5) 有機溶剤が問題になっている人で、有機溶剤のために入院したり、通院したことがある人がいますか？ ①いる ②いない [ ]

入院したことがある人がいれば、それは誰ですか？ [ ]

通院したことがある人がいれば、それは誰ですか？ [ ]

### 4. 覚せい剤や有機溶剤以外の違法薬物(大麻など)や、睡眠薬・向精神薬などの治療薬およびその他の薬物乱用(治療による場合は除く)について、

(1) 家族の中にこのような薬物が問題になる人がいますか？

①いる ②いない [ ]

「いる場合」には、以下の質問を続け、「いない場合」には何も記入しないでください。

(2) 問題になっている人は誰ですか？複数いる場合には、連名で記入してください。 [ ]

### 親の犯罪歴

1. 家族の中に犯罪歴がある人がいますか？

(1) ①いる ②いない [ ]

「いる場合」には、以下の質問を続け、「いない場合」には何も記入しないでください。

(2) それは誰ですか？複数いる場合には、連名で記入してください。 [ ]



(3) 犯罪歴がある人について、誰か、罪名、刑罰を記入してください。複数いる場合には、すべての人について、記入してください。執行猶予の場合には、刑罰の欄に執行猶予と書いて下さい。

誰 [ ] 罪名 [ ] 刑罰 [ ]  
誰 [ ] 罪名 [ ] 刑罰 [ ]

2. 逮捕されたり、刑務所に入ったために、子どもの養育ができなくなったことがありますか？

(1) ①ある ②ない [ ]

「ある場合」には、以下の質問を続け、「ない場合」には何も記入しないでください。

(2) 子どもの養育は誰がしましたか？ 具体的に記入してください。また、子どもが複数いて、それぞれ違う人や場所で養育された場合には、以下のようを書いてください。

例：長男・養護施設、 次男・祖父母、と書いてください。

[ ]

### 親の精神障害

1. 親との面接で、以下の項目にあるような状態があれば、「①あり」、なければ「②なし」を選んで、記入してください。両親ともに面接ができる場合には、それぞれについて書いてください。

- (1) 何らかの人格障害を思わせる： ①あり ②なし
- (2) 会話が成立しない： ①あり ②なし
- (3) 働きかけに同意しない： ①あり ②なし
- (4) 会うたびに意見が変わる： ①あり ②なし
- (5) 相談員との面接を拒否する： ①あり ②なし
- (6) 施設入所になかなか同意しない： ①あり ②なし
- (7) 些細なことで興奮や暴力的態度が見られる： ①あり ②なし
- (8) 些細なことにイライラや不安な様子が多い： ①あり ②なし
- (9) アルコール臭など薬物乱用をしている印象がある： ①あり ②なし
- (10) 面接時ボーとして話を聞いていない様子が見られる： ①あり ②なし
- (11) 頻繁に約束を破る： ①あり ②なし
- (12) 幻覚(変な声が聞こえる、見える)があるような素振りを見せる： ①あり ②なし
- (13) 妄想的な言動が見られる： ①あり ②なし
- (14) いつも沈んだ気分や弱々しい声で話す： ①あり ②なし

誰か [ ]

①[ ] ②[ ] ③[ ] ④[ ] ⑤[ ] ⑥[ ] ⑦[ ]  
⑧[ ] ⑨[ ] ⑩[ ] ⑪[ ] ⑫[ ] ⑬[ ] ⑭[ ]

誰か [ ]

①[ ] ②[ ] ③[ ] ④[ ] ⑤[ ] ⑥[ ] ⑦[ ]  
⑧[ ] ⑨[ ] ⑩[ ] ⑪[ ] ⑫[ ] ⑬[ ] ⑭[ ]

\* 上記以外に気づいた点があれば、ご記入ください。

( )

2. 親と面接をしたときに、精神的に問題があると思われ、精神科を受診するのが良いのではないかと感じる親がいましたか？

(1) ①いる ②いない [ ]

「いる場合」には、以下の質問を続け、「いない場合」には何も記入しないでください。

(2) 「いる場合」、それは誰ですか？ [ ]

(3) その親に対して医療への働きかけをしましたか？次の中から選んでください。

- ①すでに医療機関で治療を受けている
- ②児童相談所としては働きかけをしていない
- ③働きかけたが取り繕う返事(「考えてみる」など表面的な対応)
- ④働きかけに対して無視する態度
- ⑤働きかけに対して興奮や怒りをあらわにする [ ]
- ⑥その他(①～⑤)に当てはまらない場合、具体的に書いてください

( )

3. 面接したり、ケースとなった親が、すでに医療機関を受診し、精神科で診断されている場合には、以下について記入してください。そうでない場合には何も記入しないでください。

(1) 受診しているのは誰ですか？ [ ]

(2) その人の診断名は何ですか？複数の場合には、それぞれについて記入してください。

例：父親・統合失調症, 母親・うつ病 など

誰か [ ] 病名 [ ]  
誰か [ ] 病名 [ ]

(3) 医療機関はどのようなところですか？以下の①～④から選んでください。

①精神科クリニック ②精神病院 ③心療内科 ④一般の身体科(外科、内科など)

また、それは誰ですか？

誰か [ ] 医療機関の種類 [ ]  
誰か [ ] 医療機関の種類 [ ]

(4) 受診の経緯はどのようなものですか？以下の①～⑥から選んでください。

①本人が自発的に受診 ②家族のすすめ(祖父母も含む) ③公的機関(保健所、福祉事務所など)からのすすめ ④児童相談所からのすすめ ⑤警察等 ⑥その他

誰か [ ] 受診の経緯 [ ]  
誰か [ ] 受診の経緯 [ ]

(5) 児童相談所で関わるようになったときの受診状況は、以下のうちのどれですか？

また、それは誰ですか？

①入院中 ②通院中 ③中断

誰か [ ] 受診状況 [ ]  
誰か [ ] 受診状況 [ ]

(6) 精神科などの受診歴があるのが母親の場合にのみ、この質問に答えてください。

その他の場合には、何も記入しないでください。

受診時期ではどちらが先か、以下の項目から選んでください。

①結婚前に受診 ②出産前に受診 ③出産後で、しかも児童相談所に来所する前に受診

④虐待や養育困難などが表面化してから受診 [ ]

(7) 治療に対する態度を以下の①～③から選んでください。また、それは誰ですか？

①積極的(規則的に通院など治療を受けている)

②消極的(通院は不規則になりがち)

③拒否的(周囲からの強い促しでやっと通院あるいは治療を受けたがらない)

誰か [ ] 治療態度 [ ]  
誰か [ ] 治療態度 [ ]

(8) 通院している医療機関と児童相談所との連携はうまくいっていますか？

どちらかを選んでください。

①密(連携が行われ情報交換がなされている)

②粗(あまり情報交換が行われない) [ ]

(9) 児童相談所と保健所の連携はどうですか？

どちらかを選んでください。

①密(連携が行われ情報交換がなされている)

②粗(あまり情報交換が行われない) [ ]

10) 医療と保健所の連携は？(児童相談所から見ての印象でかまいません)

①密(連携が行われ情報交換がなされている)

②粗(あまり情報交換が行われない) [ ]

## Ⅶ. 保護者の子どもに対する心理傾向尺度(PAAI)

### 実 施 要 領

本尺度は、保護者に記入していただくための、自記式尺度となっています。本尺度は、従来の研究で、子どもへの虐待に向かう心理的傾向として指摘されている項目から構成されています。そのため、保護者にとってはストレスのかかるような項目も含まれていますので、施行には保護者の協力が必要となります。保護者の協力が得られない場合には施行いただく必要はありません。その場合には、Ⅷにお進みください。

## 保護者の子どもに対する心理傾向尺度(PAAI)

子どもや子育てに対する考えや気持ちについて述べた57項目の文章があります。あなたの考えや気持ちがどの程度当てはまるか、0から3までの数字に○を付けてください。

	まったく当てはまらない	どちらかといえば当てはまらない	どちらかといえば当てはまる	非常に当てはまる
0 : まったく当てはまらない				
1 : どちらかといえば、当てはまらない				
2 : どちらかといえば、当てはまる				
3 : 非常に当てはまる				
(1) 子どもにエネルギーを吸いとられてしまう感じがする	0	1	2	3
(2) 子どもを自分の思い通りに動かそうとしてしまう	0	1	2	3
(3) 子どもが生まれたら、誰でも自然に「母性」を持つようになると思う	0	1	2	3
(4) 子どもがかわいいとは思えない	0	1	2	3
(5) 子どものことよりも自分の楽しみを優先したいと思う	0	1	2	3
(6) 子どもをしつけるためには体罰は必要である	0	1	2	3
(7) 子どもがわざと私を困らせようとしているように感じる	0	1	2	3
(8) 子どもの頃に、私は親に体罰を受けた	0	1	2	3
(9) 子育てに疲れ果てている気がする	0	1	2	3
(10) 子どもが自分の思い通りに動いてくれないと、不安になる	0	1	2	3
(11) 親なのだから、子育てがうまくできて当然であると思う	0	1	2	3
(12) 子どもが汚らしいと感じる	0	1	2	3
(13) 子どもが寝ているのであれば、子どもだけを家に残して遊びに出ても大丈夫だと思う	0	1	2	3
(14) 子どもが言ってもきかないときには、体罰を加えるしかない	0	1	2	3
(15) 子どもが泣き止まないと、親として自信がなくなる	0	1	2	3
(16) 子どもの頃、私は親に体罰を受けたことがあり、それを思い出すと今でもつらくなる	0	1	2	3
(17) 子どもは、いくらしてあげてもきりが無いと感じる	0	1	2	3
(18) 子どもが自分の思い通りに動いてくれないと腹が立つ	0	1	2	3
(19) 子育てを完璧にこなすのは、親の義務であると思う	0	1	2	3
(20) 子どもが気持ち悪いと感じる	0	1	2	3
(21) 子どもがいなければ、もっと自由にできるのにと感じる	0	1	2	3
(22) 体罰を使ってでも子どもをしつけることは親の務めだと思う	0	1	2	3
(23) 子どもが私を馬鹿にしているように感じる	0	1	2	3
(24) 幼児の頃、私は一人で留守番をさせられて怖い思いをした	0	1	2	3
(25) 子どもといると、エネルギーが涸れてしまう気がする	0	1	2	3
(26) 子どもが思い通りに動いてくれないと、親としての自信がなくなる	0	1	2	3
(27) 子育てを家族以外の人に手伝ってもらうことは、親として不適當だと感じる	0	1	2	3
(28) 子どものウンチには平気で触れる	0	1	2	3
(29) 子どもがいるために、自分の楽しみが奪われた気がする	0	1	2	3
(30) 体罰はしつけの方法として有効である	0	1	2	3
(31) 子どもが言うことをきかないのは、子どもが私のことを尊敬していないからだと感じる	0	1	2	3
(32) 幼児の頃、親が不在のために私は一人っきりで寝ることがあった	0	1	2	3
(33) 自分自身のエネルギーの補給ができない	0	1	2	3
(34) 子どもが自分の思い通りに動いてくれないと、子どもから馬鹿にされているような気持ちになる	0	1	2	3
(35) 親族といえども、子育てには口出しして欲しくないと思う	0	1	2	3
(36) 子どもを抱くことに抵抗感がある	0	1	2	3